

令和2年度(第13回)「国土交通大臣賞(循環のみち下水道賞)」

アセットマネジメント部門

応募事例名

地域全体での技術継承と知識共有 ～地域に根差した下水道事業の運営～

応募団体名) 浜松ウォーターシンフォニー株式会社

応募事例の概要

浜松市西遠処理区の下水道事業を20年間にわたり担う当社は、地域に根差した企業活動と地域貢献を企業理念に掲げ、「地域に貢献」「地域の活性化」を合言葉に日々の業務を行っています。

私たちは、地域における人材育成と環境保全のためには地域全体での技術継承や知識の共有が重要であると考えており、その観点から、自社だけでなく地元・浜松市の自治体および企業の職員・従業員も対象に含めた教育の機会を積極的に設けています。

実施にあたっては、当社の株主であるヴェオリア社が持つ世界レベルの知見とネットワークを教育やセミナー講師の招へいなどに活用しています。



当社従業員による、地元企業従業員も対象とした「低圧電気特別教育」



地元企業による、当社従業員を対象とした「照明LED化工事教育」



専門メーカーによる、当社・地元企業・地方自治体の従業員・職員を対象とした「軸受診断教育」



国内外の専門家を招へいし、下水道技術と官民連携事業をテーマに開催した「浜松国際下水道セミナー」

PRポイント

・当社従業員のみならず地元企業や同業他社の従業員も対象とした教育を複数回実施したことで、地域全体の技術力向上に貢献しました。

・ローカル企業主催の国際下水道セミナーとして日本初となる「浜松国際下水道セミナー」を開催。国内外の専門家を招へいし、「上下水道事業における官民連携成功のポイント」「エネルギー自給型下水処理場の実現に向けて」をテーマに講演とパネルディスカッションを実施。浜松市や地元企業をはじめ他地域の自治体や業界関係者(合計106名)にもご参加いただいたことで、業界全体の知識レベル向上に寄与しました。